

「委員会の検証に対するご意見について」アンケート結果

調査概要

実施期間：平成 25 年 2 月 27 日 ～ 3 月 8 日（投函〆切）

配布方法：郵送による配布・回収

配布・回収状況：配布 64 通（ご遺族 1 家族 1 通）

回収 21 通 回収率 32.8%（3 月 18 日現在）

結 果

主なご意見は、下記のとおり。

※設問は「問 1. 委員会の検証に対して望むこと」「問 2. その他の意見・要望」と分けていたが、回答内容は必ずしも両者に明確に区分できなかったため、全体として集計。

検証のあり方	真実を しっかり検証	真実・事実を知りたい、真実の検証を（5 件）
		納得・得心のいく結果を出してほしい、想定外で片付けないで（2 件）
		中途半端でなく、しっかりと検証して欲しい（1 件）
	公正中立、偏りのない検証を（4 件）	
	責任追及せずに（1 件）	
	今後の学校防災のために、二度と繰り返さないために（5 件）	
	速やかな検証と早期の終息を（2 件）	
調査・検証して ほしい事項	当日の避難行動	約 50 分間、なぜ避難しなかったのか（4 件）
		担任教員の生徒に対する対応がどうだったか（1 件）
		裏山の危険（土砂崩れ）等の実態、避難できなかったか否か（1 件）
		当時の地域住民の行動等（津波来襲前に裏山に避難した人はいたのか）（1 件）
	事前対策	（学校の）事前対策（3 件）
		市教委から学校に対する普段の指導の内容（1 件）
	事後対応	市教委の事後対応（6 件）
	その他	生存している教諭への聞き取り（3 件）
		他の学校（助かったところ、大川小と類似条件のところ）との比較（2 件）
		過去の地震経験（の影響）（1 件）
		各立場（行政、学校、地域住民、保護者）での震災前の危機意識（1 件）
配慮すべき 事項等	残された子どもたち、遺族に対し十分な配慮を（3 件）	
	一部遺族の声に左右されず、幅広く遺族の声を（1 件）	
	行政側の資料の記載範囲を超えて調査を（1 件）	
	「事故」とは何を指すか、わかりやすい表現に（1 件）	
	個人が特定されるような表現をやめてほしい（1 件）	
マスコミ公開	マスコミには非公開で行うべき（1 件）	
	委員が議論に集中できる環境を（マスコミへの公開を考えるべき）（1 件）	
その他	義家政務官の委員会への参加（1 件）	

回答一覧

※回答者が非公開を希望された箇所、及び個人情報（個人を特定できる情報）に該当する箇所について、伏せ字としました。

No	問 1. 委員会の検証に対するご要望・ご意見	問 2. その他のご意見・ご要望
1	一つでも多くの真実を知りたいと思っております。地震が起こり、津波に巻き込まれていくまでの我が子らの気持ちに、わずかでも多く寄り添いたいと感じております。 このような思いから、検証につきましてはよろしくお願い申し上げます。	
2	今回の検証の目的として、今後の災害対応に役立てるため、責任を追求するものではないとの内容ですが、まずは、これまでの市教委の曖昧な説明、ごまかし、書類の破棄など、ずさんな対応について、しっかり検証すべきです。なぜなら、このような教育者としてあるまじき行為をした人達が、今後も第一線で人を、子供達を教育する事など出来ない、やってはいけないからです。いくら今後の災害対応に役立てるといっても、この市教委、校長らの体質では、何にも変わらない…この事を検証せずして、他の何を検証しても全く意味がない。金の無駄遣いです。この体質を変えてこそ、今後に役立つ対応が取れると思います。	世間が注目する中、程よい落とし所を探るような半端な対応は絶対しないでください。お役所仕事ではなく、検証のプロとしての対応をお願いいたします。
3	校長先生が赴任してから、休日の部活動の遠征やスキー教室等の学校活動に、教職員が、同行しなくなった、と言うことを聞いた事があります。 もし、事故等が起きたとき誰が責任を負うのか。事故は起きない方がいいのですが、仮に起きた時、校長には責任はありますが、教育委員会にまで及ぶのではないかと考えるから、休日には行事等には参加しないで下さい、と言うような指示をだしていたのではないかと思います。 震災の日も、常々の指示に従い山に避難してケガをしたらと思い、仮にケガをしたら責任追及され心が委縮して51分間も留まったのではないかと、私は考えますので、教育委員会は災害時のマニュアルだけではなく、普段どのような指導をしているのかも検証して下さい。	
4		
5		
6	津波で一人息子を失ったと現実をつきつけられた後、怒りと絶望で、学校側に対しひどく当たってしまいました。学校側にも教職員で犠牲になった方もいるのにかかわらず…今では、その思いは未だ消えてはおりませんが、同じ遺族である事には違いはないため表には出さず、ただ事に至った経緯を知りたいだけです。 公平公正、中立の立場で検証を進めるといった方針でありながら、遺族の思いを無視した行為（検証委員会前日に市等関係機関と委員との間に設けられた宴席）があったのは遺憾に思います。 その様などちらかに偏った行動は二度と無い様をお願いしたい。	※事務局注：委員会前日に、委員・調査委員はもとより、事務局、文部科学省・県教育委員会等の関係者が、市関係者と飲食を共にした事実はありません。ご指摘は、誤った情報に基づくものと思われます。

	また、検証を進めるにあたり、行政側の資料に記載されている事が全てだと思わないでいただきたい。	
7	どうして子供達が校庭ですっと待機させられていたのか？ 「山に逃げよう」と言う意見はどうして受け入れてもらえなかったのか？ 東日本大震災の前日、息子が言った「また大きな地震がくる。学校にいたら危ない。だから僕は学校に行きたくない」と。彼の「学校にいたら危ない」と言った意味はこれだったのかと思うと申し訳ない気持ちでいっぱいです。	
8	私自身は当時の現場の状況を知っているわけではないので、たくさんある情報の中で何を信じればいいのかわからなくなっています。ただ、市教委からうける説明と独自に当時の状況を調べてきてくれた方々から聞く話の内容とが、なんでこんなに違うのか、不思議でなりません。だから、「そうだったのか」と思える結果をみちびき出してほしいです。検証の結果がどのようにでたとしても、子供達が帰ってくるわけではありません。おそらく、より悲しみが深まるだけなのではないかという思いもあります。それでも、子供達が生きていたということが、こんなに辛い思いをして亡くなっていったということが、せめて後世に残っていくように、検証し、役立ててほしいです。また、検証の対象にさせていただけることになった、市や市教委の事後対応については、特にきちんと検証してほしいです。確かに予想もしなかった大きな津波で被害があったのは大川小学校だけではありません。ただ、被害の内容が他の学校とは全然違うのに、まるで関係なく、他の学校とほぼ同じ扱いしかしていなかったと思います。そのことに関しては県や国も同じだったように感じますが…。こんな田舎の小さな学校でなかったら、対応ももっと違ったのではないのでしょうか。遺族への説明会にしろ、検証委員会にしろ、遺族側から求めてやっとな、というのはなぜなのでしょう。子供達の命をなんだと思っているのでしょうか。これが教育に関わっている方々なのかと思うと、非常に残念です。	
9	特に検証していただきたいのは「謎の 51 分間」で、なぜ山に避難しなかったのか？ なぜ校庭に待機し続けようとしたのか？ これを明らかにして事前の取り組みはどうだったのか？ そして遺族に対してのデタラメな説明はなぜ行われたのか？（その事後対応） …〇〇先生の FAX も現場にいなかった人が作り上げたものと感じられる。 私の思い 私の娘は当時 〇〇 年生でした。（〇〇） 娘に会えたのは 〇〇 月 〇〇 日 〇〇 時ちょっと前。 朝から捜索に行き、道具も使わず手作業で子供たちを何人も掘り上げた。 〇〇 時 〇〇 分過ぎだったと思う。上靴を履いている足が見えた。かかとの部分に名前がかいてありしっかりと「〇〇」と名前が書かれてあった。「〇〇だ」と叫び必死に瓦礫や土をかき分けて、〇〇を抱き上げた。 顔にはいっぱい土がついて、鼻にも土が入っている。 〇〇～って叫んだ。何度も叫んだ。返事が返ってこない。 抱きしめた。〇〇の頬に頬を強くあて抱きしめた。 その後に、顔に冷たい水でキレイに洗ってあげた。 思い出してこれ以上書けません。（話せるときに話します） こんなふうに自分の子供を自分で見つけ出す親が沢山いるのです。 どんな思いかはその親にしかわからない。 当時の市教委や校長はそんなことは知ろうともせずに、そんな親の気持ちも分かっていともせずに誠意のない対応で事を収めようと浅い対応をしてきたものです。 悔しいのです。その悔しさを自分にぶつけてしまうことも多々	

7 どうして子供達が校庭でずっと待機させられていたのか？
「山に逃げよう」と言う意見はどうして受け入れてもらえなかったのか？
東日本大震災の前日、息子が言った「また大きな地震がくる。学校にいたら危ない。だから僕は学校に行きたくない」と。彼の「学校にいたら危ない」と言った意味はこれだったのかと思うと申し訳ない気持ちでいっぱいです。

8 私自身は当時の現場の状況を知っているわけではないので、たくさんある情報の中で何を信じればいいのかわからなくなっています。ただ、市教委からうける説明と独自に当時の状況を調べてきてくれた方々から聞く話の内容及が、なんでこんなに違うのか、不思議でなりません。だから、「そうだったのか」と思える結果をみちびき出してほしいです。検証の結果がどのようにでたとしても、子供達が帰ってくるわけではありません。おそらく、より悲しみが深まるだけなのではないかという思いもあります。それでも、子供達が生きていたということが、こんなに辛い思いをして亡くなっていたということが、せめて後世に残っていくように、検証し、役立ててほしいです。また、検証の対象にいただけたことになった、市や市教委の事後対応については、特にきちんと検証してほしいです。確かに予想もしなかった大きな津波で被害があったのは大川小学校だけではありません。ただ、被害の内容が他の学校とは全然違うのに、まるで関係なく、他の学校とほぼ同じ扱いしかしていなかったと思います。そのことに関しては県や国も同じだったように感じますが…。こんな田舎の小さな学校でなかったら、対応ももっと違ったのではないのでしょうか。遺族への説明会にしろ、検証委員会にしろ、遺族側から求めてやっと、というのはなぜなのでしょう。子供達の命をなんだと思っているのでしょうか。これが教育に関わっている方々なのかと思うと、非常に残念です。

9 特に検証していただきたいのは「謎の 51 分間」で、なぜ山に避難しなかったのか？
なぜ校庭に待機し続けようとしたのか？
これを明らかにして事前の取り組みはどうだったのか？
そして遺族に対してのデタラメな説明はなぜ行われたのか？
(その事後対応)
…■■■■先生の FAX も現場にいなかった人が作り上げたものと感
じられる。

私の思い
私の娘は当時 〇年生でした。(〇)
娘に会えたのは 〇月 〇日 〇時ちょっと前。
朝から捜索に行き、道具も使わず手作業で子供たちを何人も掘り上げた。
〇時 〇分過ぎだったと思う。上靴を履いている足が見えた。
かかとの部分に名前がかいてありしっかりと「 〇 」と名前が書かれてあった。「 〇だ」と叫び必死に瓦礫や土をかき分けて、 〇を抱き上げた。
顔にはいっぱい土がついて、鼻にも土が入っている。
〇～って叫んだ。何度も叫んだ。返事が返ってこない。
抱きしめた。 〇の頬に頬を強くあて抱きしめた。
その後、顔に冷たい水でキレイに洗ってあげた。
思い出してこれ以上書けません。(話せるときに話します)
こんなふうに自分の子供を自分で見つけ出す親が沢山いるのです。
どんな思いかはその親にしかわからない。
当時の市教委や校長はそんなことは知らうともせずに、そんな親の気持ちも分からうともせずに誠意のない対応で事を収めようという浅い対応をしてきたものです。
悔しいのです。その悔しさを自分にぶつけてしまうことも多々

	ありやせない気持ちになります。 市教委は遺族と一線を引きました。 話し合う姿勢も見られないし、質問に対しての回答も拒否し検証委員会に委ねる形になった。これでは継続的な話し合いなんて進むはずがない。 今後の資料作成についての要望 2月7日に配布された資料で“事故”との表現が何箇所かにありました。 その“事故”の定義は？ 地震ですか？津波ですか？津波による犠牲ですか？校庭待機ですか？ 文章表現では分かりません。 例えば「事故発生後の避難…」→この事故とは？ お願いします。 これからの文章表現には、明らかな言葉をお願いします。 地震・津波発生・津波による犠牲・校庭待機とかのわかりやすい表現で表してください。	
10	私たち夫婦は一人息子を失ったほかに、教育委員会の事後対応で心をずたずたにされました。ですから事前も事後もきちっと検証してください	学校管理下で亡くなった子供たちはなんなんですか、教育者とはなんなんですか？
11	自分たち遺族は現在まで、子どもを失ってもなお信じられない対応を石巻市の教育委員会にされ続けてきました。 ・聞き取りメモの廃棄 ・聞き取り内容の改ざん [REDACTED] ・1、2回目の市の説明会がどのようなものであったか、YouTubeで流したいくらいです。 [REDACTED] ・想定外の事故が起きたのに、通常のトラブルの対応を取ること自体が児童74名教員10名の死者及び行方不明者を学校管理下で起こした事に真剣になっていない！ ・震災直後から、訴訟を想定した対応をとられている。 上記以外にもたくさんありますが、この様な対応を今後の事故等で繰り返されないように正しい検証・真実の検証を是非お願いしたいです。 生き残った子供たちは震災直後から、ずっと大人たちがしてきた事を見続けてきています！このままでは、子供たちも『3月11日の大川小学校の悲劇でも大丈夫だったのだから・・・』と、言ってしまう大人になってしまいます。それだけは、絶対に回避したいのです。 二度とこの大川小学校の悲劇を繰り返さない為に、子供たちが見ている今こそ真実の検証をして見せてあげてください。 お願いします・・・	遺族がなぜマスコミを入れて欲しいと訴えるのかは、市教委がマスコミを入れないと何もしてくれなかったからです！また、これだけの児童や教員が学校の管理下で亡くなったのに県や国が今まで知らぬふりをしていた事実もあってはならない事です。調べ上げる事はもう殆んど遺族側で調べ上げたのに、これ以上何を調べ上げるのか？・・・
12		
13		

16		
17	生存している ■■■ 先生の聞き取りは必ずしていただきたいです。今現在元気になっていると聞いたことがあります。一度だけの聞き取りではなく、何度かにわけて実施してほしい。 先にも言いましたが、市教委が搜索活動に対してあまりに無関心、非協力的だったことは、我々遺族自ら搜索を必死でやっていることを見て見ぬふりしていることの表れで、市教委は初めから遺族に寄り添う姿勢などはないのです。市長の宿命発言からも伺	この事故により「誰も責任を取らない。誰も悪くない」では済まされません。74 人が生存して 4 人が亡くなったのではないのです。74 人が亡くなり 4 人しか生存していないのですから。あの子たちの命は守れた命、守ってあげなければいけない命だったのです。

	えます。	
18	84 人の尊い命が失われたことを「想定外」では片づけないでほしい。 今のスタンスで検証を進めて欲しい。 委員の方が話しに集中してもらう環境づくりは大事。マスコミへの公開の仕方は考えるべき。	
19	唯一、現場にいて生存した大人として先生の聞き取りは必要不可欠であり、重要と考える。 真に今後の学校防災の指針となるよう、第三者委員会の役割は重要であり、その結果が後世まで学校は安全で安心な場所になるような結果になる事を切に願う。 校長や市教委の防災に対する事前・事後の対応 他の学校（助かった多くの学校）との比較も重要と考える（なぜ大川小だけが）	義家文部科学省大臣政務官の第三者委員会への参加を希望します。
20	2011 年 6 月 4 日で説明会を打ち切った理由、誰の判断か 子どもの聞き取りには十分な配慮をお願いします。 先生の手紙の内容の時系列の矛盾点（確認済み） 3 月 16 日に校長先生が初めて報告した内容が 4 月 9 日の説明会で変わった理由の根拠。 6 月 4 日の説明会の前に聞き取りで津波が来る直前に逃げた事を把握していながら何故 3 時 25 分避難開始と説明したのか？ 先生とは会えます。市を通せば会えません。	説明会のビデオの提供も可能です議事録には記載されない不可解な行動が多数あります。 今後も全面的に協力しますのでいつでも電話ください
21	【別紙（非公開）】	